ニュースコンテナー記事 No. 1 ■ 発行 2019. 2. 10

## 産業廃棄物の排出及び処理状況等 (平成28年度実績)について



環境省は、平成 28 年度の全国の産業廃棄物について排出及び処理状況等を調査し、結果を 公表しました。

1. 全国の産業廃棄物の総排出量: 前年度比 約 415 万トン(約 1.1%)減 平成 28 年度総排出量は約 3 億 8,703 万トン

2. 業種別排出量:上位業種は前年度と同様、上位5業種で総排出量の8割以上

1) 電気・ガス・熱供給・水道業

約1億44万トン(26.0%)

2) 農業•林業

約 8,090 万トン(20.9%)

3) 建設業

約 8,076 万トン(20.9%)

4) パルプ・紙・紙加工品製造業

約 3,132 万トン(8.1%)

5) 鉄鋼業

約 2,724 万トン(7.0%)

3. 種類別排出量 : 前年度と同様、上位 3 品目で総排出量の 8 割以上

1) 汚泥

約1億6,732万トン(43.2%)

2) 動物の糞尿

約 8,047 万トン(20.8%)

3) がれき類

約 6,359 万トン(16.4%)

4. 産業廃棄物の処理状況:前年度比約3%減(最終処分量)

1) 再牛利用量

約2億 405 万トン(52.7%)

2) 減量化量

約 1 億 7,309 万トン(44.7%)

3) 最終処分量

989 万トン(2.6%)

当社では、産業廃棄物の分析にも取り組んでおります。埋立処分だけでなく、リサイクルの過程な どで分析が必要な場合も、お気軽にお問い合わせください。

資料 2019年1月10日付 環境省報道発表資料

約

土壤環境筒所 坂田旭子

The Knights of Environmental Science 基準の遵守、測定頻度は管理できていますか?

内藤環境管理株式会社工場や家庭からの排出水には法律による規制があります。放流先や排水量、 〒336-0015 さいたま市南区大字太田窪 2051 番地 2 取り扱っている物質によっても様々です。これらについて、適切に当社が TEL.0120-01-2590 FAX.048-886-2817 サポート致します。詳しくは下記URL、右記QRコードからもご覧いただけます。 URL: www.knights.co.jp



